

平成 18 年 9 月 9 日付 読売新聞 大阪版(朝刊)掲載の
LABI 1 なんば店に関する記事についての弊社見解

平成 18 年 9 月 2 日開催の「個人投資家向け説明会」において、ご参加いただきました投資家の皆様に対し社長自ら LABI 1 なんば店のコンセプト・業況等について順調に推移していることを説明させていただいたばかりでございました。

しかし、本日、首記の件につきまして、投資家の皆様および平素より LABI 1 なんば店をご利用いただいておりますお客様に対して、不安や誤解を与える内容が見受けられましたため、弊社 LABI 1 なんば店の業況について以下のとおりご説明させていただきます。

① LABI 1 なんば店のコンセプトについて

LABI 1 なんば店は、エリア戦略の中の 1 店舗の都市型大型店として、近くに点在するヤマダ電機の郊外型店舗で受益することができないサービスをソリューション的に提供する店舗として、「発見」「体験」「楽しさ」「発信」をコンセプトに、「広く、ゆったりと、安心してお買物ができる店内および豊富な品揃え」「各所に数多く設けられた体験コーナー」、各種イベント・コンサートが開催可能な「LABI ゲートの設置」等、家電からマルチメディアだけではなく、エンターテインメント性を持たせた魅力ある店舗としており、開店以来、狙い通りのお客様にご来店していただいております。

② 周辺地域における LABI 1 なんば店の評価について

周辺住民の皆様及び行政、数多くのお客様からは、「街が明るくなった。」「駐車場ができたため、渋滞が減った。」「街がきれいになった。」「アクセスが良くなった。」など良い評価を多数いただいております、店舗周辺の地域社会にも貢献させていただいております。

③ LABI 1 なんば店の立地・収益等についての考え方について

関西エリアのみならず、全国ナショナルチェーン展開の中の、エリア戦略の中の 1 店舗としての位置づけとしております。近隣の同業他社の店舗(拠点戦略店舗)と対極的に作った店舗ではございませんので、当初から、立地・物流・在庫・宣伝費・サービス等の収益構造についても違いがあります。そのため、損益分岐も低く、収益計画につきましても良好に推移しております。